

エネルギー情勢懇談会 提言のポイント ～ エネルギー転換へのイニシアティブ ～

- **可能性** ➔ **野心的シナリオ** 「エネルギー転換、これによる脱炭素化への挑戦」
脱炭素化への挑戦を主要国も主要企業も標榜
エネルギー転換に向けた国家間の覇権獲得競争の本格化
- **不確実性** ➔ **複線シナリオ** 「あらゆる選択肢の可能性を追求」
他方で、非連続の試み、主要国は野心的だが決め打ちなし
再エネ一本のドイツより全方位の英国、仏などが優れた成果
経済的で脱炭素の完璧なエネルギーがない現実
電源別コスト検証から脱炭素化システム間のコスト・リスク検証へ
- **不透明性** ➔ **科学的レビューメカニズム** 「最新情勢で重点をしなやかに決定」
地政学情勢、地経学情勢、技術間競争の帰趨は全て不透明
常に技術と情勢を360度観察し、開発目標と政策資源の重点を設定
一度定めた重点を、更なるレビューメカニズムで修正・決定
- **複雑で不確実な環境でのエネルギー転換** ➔ 「3E+S」の要請を高度化
 - 安全最優先 ➔ 技術とガバナンス改革による**安全の革新で実現**
 - 資源自給率 ➔ **技術自給率向上＋選択肢の多様化確保**
 - 環境適合 ➔ **脱炭素化への挑戦**
 - 国民負担抑制 ➔ **自国産業競争力の強化**
- **福島事故** ➔ **再エネは経済的に自立し脱炭素化した主力電源化を目指す**
その中で、**原子力依存度は低減**
 - 再エネ ➔ 水素・蓄電・デジタル技術開発 送電網再構築 分散型ネットワーク開発
➔ 主力化に向け、人材・技術・産業の強化に直ちに着手
 - 原子力 ➔ **実用段階にある脱炭素化の選択肢**
➔ 社会信頼回復必須 このため**安全炉追求・バックエンド技術開発**
人材・技術・産業の強化に直ちに着手。福島事故の原点に立ち返った
責任感ある真摯な取組こそ重要
 - 化石 ➔ 過渡期主力 資源外交強化
➔ **火力ガスシフト・非効率石炭フェードアウト・高効率石炭技術傾注**
低炭素化＋脱炭素化貢献 これにより資源国とのエネルギー連携
- **エネルギー転換への総力戦** ➔ ①内政・外交 ②産業強化・インフラ再構築 ③金融